

ゆうりん



公式SNSも、
ぜひチェックして
みてください♪



@AMASYAKYO.9043

「夏休み」の方も多い8月、今年はどうなボランティアをされる予定ですか？普段はボランティア「する」側の方にとって、ボランティアが活躍するイベント等に参加者として行ってみることで、自分の活動、改めてボランティアの役割とは？を振り返る機会にもなるかもしれません。そんな真夏のボランティアエピソード、また聴かせてくださいねー！



【ご案内】 2024年8月13日(火)から16日(金)までの期間は、職員体制が変則的になる場合があります。お問合せ等にすぐ対応できないことも予想されます。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。



“ボランティア”の現場から。④

6月号で取材した「南武庫之荘中学校ボランティア部」との初めての取組みとして、ボラセンがある「尼社協ほっと館」周辺のごみ拾いを、6月に実施！



多様な年代のボランティア活動のきっかけになればと、昨年度、実は？！何度か開催していた尼社協の清掃活動チームから、校内で清掃ボランティア活動をしていたボラ部に呼び掛けて、今回、実現！普段、ボラセンに来ている地域の方も含めて、山幹沿い、大井戸公園周辺を、ぼちぼちごみ拾い。

「地域でごみ拾いしてる人は、こんな感じなんやと分かった」「意外にゴミが多くてびっくりした」と、地域に出ると、地域のことが実感できて、ほんの30分くらいでしたが、いい時間になりました！「ありがとう～」と声掛けをしてくださった地域の方もいて、これからもいろんな地域の声がひろえる、交流が生まれる時間になればと、蒸し暑い放課後を終えました。

*ところで、何人か浴衣姿で活動したナゾについては、ぜひ職員や中学生にお尋ねください^o^



ぼちボラの会

今月は
8月8日(木)10時から11時30分
尼社協ほっと館1階ロビー

- 当日参加できます(申込みなし)
 - いつ来ても、いつ帰っても大丈夫です
 - 持ちものは、ありません
 - エコ封筒づくりや切手整理などをします
 - ボランティアのご相談も、お気軽に^o^
- *9月は、13日(金)の予定です！

夏休み期間ということで、小学生も参加予定です！常連のみなさん、エコ封筒づくりなど、ぜひ教えてあげてくださいねー！小学生からも、最近のこと？教えてくれるかも^o^



先月の「ぼちボラの会」には、なぜかカメラが！そのナゾは、近日公開？！ご参加されたみなさん、ご協力ありがとうございました！

★がちボラクイズ★「ボラセンのコーディネーター、今、何代目？」① 4代目 ② 6代目 ③ 11代目 *答えは来月号で！

【7月号の答え】「ぼちボラの会、前身の名前は、和楽園(わらい)！」

東大物町にあった社協会館時代、ボランティアのみなさんの特技を互いに披露する場、月1回のしゃべり場として開催していました。100円コーヒーもあり、カフェスタイルだったので、みなさんからも好評でした。新型コロナウイルス感染症にかかる対応として休止、現在は、「ぼちボラの会」としてリニューアル。以前のように、カフェスタイルを復活してほしい！という声もあるので、今後どうしていくか、みなさんのアイデア・特技で、実現できるといいなーと考えています！

「描き描き」 なかま、募集中。



ほっと館の玄関入って正面の窓ガラスに、毎月、みなさんがちょっとでも「ホッと」するようなイラストを、ボランティアのみなさんと描き描きしています。

絵を描くの、好き！絵をみるの、好き！という方、ぜひいっしょに描き描きしませんか？興味のある方は、コーディネーターまで！



高齢者の 「ふだんの暮らしを しあわせに」 ● (助成金情報)



市内の市民活動団体が、地域の高齢者を対象に行う生きがいづくり等の福祉活動を支援するための助成金(地域高齢者福祉活動推進事業)のお知らせです。助成額は1団体上限3万円、20団体程度の予定です。

「うちで予定してる事業は対象になる?」「どんな経費が認められる?」詳しくは、ぜひお問合せください。

●尼社協・地域福祉推進部 事業推進グループ

電話 06-4950-9103

ファクシミリ 06-4950-9136

メール chiiki-fukushi@amasyakyo.jp



コーディネーター
ひとりごと。

「察する」ということ

察するという言葉には、3つの意味があるそうです。1つめは、「ものごとの事情や状況を感じ取って知る」こと。2つめは、「人の気持ちや考えを思いやり、共感する」こと。3つめは、「対象について詳しく調べる」こと。

ボランティア活動の場では、この「察する」スキルがあることで、その活動の広がり大きく影響すると思います。

これらの言葉の意味は、ボランティア活動をする上での姿勢(詳しくは「ボランティアの原則」で検索)に通ずるものがありますし、コーディネーターとしては、ボランティア活動をする上で特に2つめの「相手の気持ちに寄り添う」姿勢をなにより大切にしてほしいとお伝えしたいです。「今どんな気持ちなんだろう?」「なにに困っているんだろう?」と、「察して」ほしいのです。

察するということは、簡単ではありません。相手のことを100%理解できなくても、察することを習慣にしてほしいのです。察するということは、相手を想うこと。一人ひとりが自分ではない他者のことを想える、優しい気持ちがあふれた尼崎になってほしいな~と思います。

【開催報告】ボランティアする側も、困ったとき、ざわつけてる?



6月、ほぼ満員で開催した【ボランティア活動のきっかけ講座】、ご参加いただいたみなさん、あれから、新しい一歩、踏みだせましたか?不安なことがあれば、またコーディネーターにお声掛けくださいね。

「人は不安になったとき、よくしゃべる。ボランティアする側も、ざわつく人であってほしい」
「自分の気持ちを安心にかえてくれる人をボランティアと呼ぶ」
「自分が困ったときにざわつけてる≡何で困っているかを伝えられるということ」
「声掛け、観察、言葉で相手の気持ち、感情を感じ取れるアンテナの精度をあげてほしい」
(ゲストの田川雅規さんより)



(参加者アンケートより)

「重く考えずにまず声かけから始めれば良いんだと思い、気持ちが前向きになりました」
「ボランティア活動のしきいが高かったですが、すごく気楽に出来そうですし、すぐにしたい」

情報伝達の協力として、「手話サークルポプラ」さん、要約筆記「うさぎのペン」さんにも参加いただきました!ありがとうございました!

つづける、つながる、「ちから」になる。

— 順不同・敬称略 —

バルマークの収集もありがとうございます!

【切手(整理含む)】
尼崎信用金庫/ラ・メール/大庄むすぶグループ
【切手&ブルタブ】
なかよし食堂

【ブルタブ】

友藤洋美/武庫民協第3ブロックB/七松いきいきサロン/阪神尼崎ラジオ体操会/塚口第3住宅/稲葉荘社会福祉連絡協議会/ワイズ鍼灸接骨院/子ども食堂晴れるや/NPO法人神戸救急グループ/大源製薬(株)/モコモコ倶楽部/大庄西第七福祉協会/大西老人クラブ/沢本仁一郎/京見光男/ソレイユミュージックファクトリー/水堂三和福祉協会/武庫町1丁目町内会/指の会/森田西子



尼崎信用金庫さんのイメージキャラクター「しんちゃん」が切手を届けてくれました!

【発行】尼崎市社会福祉協議会ボランティアセンター 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-24-5尼社協ほっと館3階

電話 06-4950-8863(平日9時~17時)/ファクシミリ 06-4950-8913/メール amavc@dream.ocn.ne.jp

★「ゆうりん」をメール配信で受け取りたい方は、メールにてご連絡ください。